

佐賀県告示第 120 号

令和 4 年 12 月 15 日付け農林水産省告示第 2006 号で保安林の指定施業要件を
変更された次の保安林については、当該処分に係る通知の相手方となる森林所
有者の所在が不分明であるので、森林法（昭和 26 年法律第 249 号）第 189 条の
規定により、その通知の内容を嬉野市役所に掲示するとともにその要旨を告示
する。

令和 5 年 5 月 26 日

佐賀県知事 山 口 祥 義

1 保安林の所在場所及び不分明である通知の相手方

保安林の所在場所	不分明である通知の相手方
嬉野市塩田町大字大草野字上橋山甲 2025 番 1	田口 勝徳

2 保安林として指定された目的

土砂の流出の防備

3 変更に係る指定施業要件

(1) 立木の伐採の方法

ア 次の森林については、主伐は、択伐による。

嬉野市（次の図に示す部分に限る。）

イ その他の森林については、主伐に係る伐採種は、定めない。

ウ 主伐として伐採をすることができる立木は、当該立木が所在する市町
に係る市町村森林整備計画で定める標準伐期齢以上のものとする。

エ 間伐に係る森林は、次のとおりとする。

(2) 立木の伐採の限度並びに植栽の方法・期間及び樹種 次のとおりとする。

（「次の図」及び「次のとおり」は、省略し、その図面及び関係書類を佐賀県
農林水産部森林整備課及び嬉野市農林整備課に備え置いて縦覧に供する。）